

# 人の値うち

何時かもんぺをはいて  
バスに乗ったら  
隣座席の人は私を  
おばはんと呼んだ

戦時中よくはいたこの活動的なものを  
どうやらこの人は年寄りの  
着物と思っているらしい

よそ行きの着物に羽織を着て  
汽車に乗ったら  
人は私を奥さんと呼んだ  
どうやら人の値うちは  
着物で決まるらしい

講演がある  
何々大学の先生だと言えば  
内容が悪くとも  
人々は耳をすませて聴き  
良かったと言う  
どうやら人の値うちは  
肩書きで決まるらしい

名も無い人の講演には  
人々はそわそわとして帰りを急ぐ  
どうやら人の値うちは  
学歴で決まるらしい

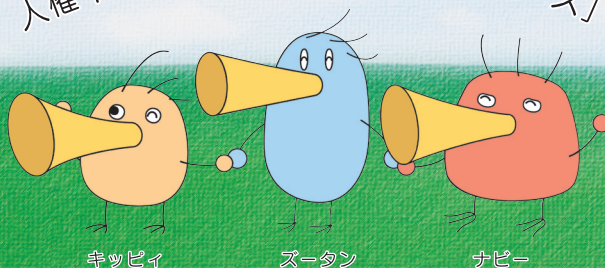
立派な家の娘さんが  
部落にお嫁に来る  
でも生まれた子供はやっぱり  
部落の子だと言われる  
どうやら人の値うちは  
生まれた所によって決まるらしい

人々はいつの日  
このあやまちに気付くであろうか

江口いと 作

※部落：二つの意味があります。  
一つは、集落の基本的単位。  
もう一つは、被差別部落の略称。  
江口さんは、後者で使っています。

人権イメージキャラクター「キズナーズ」



大分市教育委員会 教育部 人権・同和教育課  
〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

発行：大分市教育委員会 発行年月日：平成29(2017)年3月31日